## 大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区名	デザイン	・作画技法	科	目名		(ラストレーシ			科目コード	D0451D4
配当期 後期			授美	業実施形態			•		単位数	4 単位
担当教員名 坂部 和実		和実	履信	 修グル <del>ー</del> プ		1I(DM/GD/I	MD/SD)			演習
実務経験の 内容	ンシューマー	デザイナーとしてゲーム会社に10年間のアーケード・コンシューマーゲームの開発経験と、フリーランスとして10年間、コンシューマーゲーム・ソーシャルゲーム・書籍・マンガ等、多岐にわたってのイラストレーション・デザイン等を担当した経験を活かし、デザイン制作に関しての知識・考え方や、基礎的なデッサンカ・構成力について実践的に講義する。								
学習一般目標	デザインした	仮想のゲーム作品を想定し、その主人公や登場キャラクターをデザインする。 デザインしたキャラクターを使って プロモーションを想定したポスターイラストを制作。 自身の制作が他者にアピールできるものになるようプレゼンーションの技術を向上させる。								
授業の概要 および学習」 の助言	日万で忠い:	自分で思い描いたゲームのキャラクターを創造し、それらをイラスト作品として構成する作業の中で、 独自的でクオリティの高い表現、制作を目指す。								
教科書および参 考 書	やさしい美術	やさしい美術解剖図(マール社)ほか								
履修に必要な 予備知識や 技能		基礎デッサンカ								
使用機器	ペンタブレッ	ペンタブレット								
使用ソフト	Adobe Photo	oshop								
	学部DP(番·	号表記)	学生が到達すべき行動目標							
	2	1	創作にお	いて適切なん	思考と判断力	を身につける	)			
	2/4		想定した世界観に対して適切なキャラクター作成法を身につける。							
学習到達目標	2/4		市場を意識したポスターイラスト制作の中から構成力・表現力を身につける。							
	3/5	,	講義・実習に意欲的に取り組むことができる。							
	3		リアルな人体のイラストを制作することができる。							
	評価方法	Ē	式験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリ オ	その他	合計
	1.知識・理解									
	2.思考·判断 学						40			40
評	学 3.態度								10	10
価	P 4.技能•表現	!					30			30
	5.関心・意欲								20	20
	総合評価割合	総合評価割合					70		30	
in the control of t										

評価の実施方法と注意点

評価方法

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	提出課題作品から 思考力・表現力を判断する。
ポートフォリオ	
その他	授業への出席、取り組み、態度などを含め総合的に判断する。

## 授業明細表

スペッカ電気						
授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習·復習)			
第1回	到達目標、授業時間以外の過ごし方、 授業概要(提出課題)、学習方法について説明 人体を立方体、デク人形で表現(Rの説明) ポーズファイルからRのついた人体・立方体に描き起こす	講義·実習	目標確認 キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第2回	キャラクター(主人公)の以下3ポーズの作成 ①立つ(重心を考える) ②しゃがむ(股関節の可動範囲を考える) ③あおむけに寝る(重力による体型の変化を考える)	講義·実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第3回	着衣表現(素体の上からトレースして服を着せる) キャラクターデザインポイントの復習・確認	講義·実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第4回	四足・鳥解剖学・恐竜・モンスター等の復習・確認と作画 キャラクター(主人公)の仲間のデザイン(四足など人外であること)	講義·実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第5回	パースをつける(縦列表現) 空気遠近法をイラストに応用し、作画 2体のキャラクターをパースのついた構図で作画	講義·実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第6回	パースをつける(縦列表現) 空気遠近法をイラストに応用し、作画 2体のキャラクターをパースのついた構図で作画	講義·実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第7回	キャラクターの着彩を以下ポイントに注力して作成 ①陰影表現 ②質感表現(コントラストや質感を5段階で表現)	講義・実習	キャラクター3面図作成 (3DCG総合演習 I と連携)			
第8回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) 構図、視点誘導(ゲームソフトパッケージ) 7週までの要素を含んだ構図のラフ作成(10案)	講義·実習	ポスターイラストの制作			
第9回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) 7週までの要素を含んだ構図のラフ作成(10案)	講義·実習	ポスターイラストの制作			
第10回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) 7週までの要素を含んだ構図のラフ作成(10案)	講義・実習	ポスターイラストの制作			
第11回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) デジタル上で構成・着彩	講義·実習	ポスターイラストの制作			

第12回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) デジタル上で構成・着彩	講義·実習	ポスターイラストの制作
第13回	総合作画実習(ゲームソフトパッケージ、ポスター的構図にまとめる) デジタル上で構成・着彩	講義·実習	ポスターイラストの制作
第14回	課題解決型授業1		
第15回	課題解決型授業2		